

令和 2 年 8 月 1 2 日

茅ヶ崎市長 佐藤 光 様

茅ヶ崎市地域コミュニティ審議会
会長 名和田 是彦

認定コミュニティによる公益の増進のための活動に関する調査審議について（答申）

令和 2 年 6 月 2 6 日付け 2 茅市自第 7 7 号で諮問のあったことについて、次のとおり答申
します。

1 諮問の内容

認定コミュニティにおける次に掲げる事項

- （1）認定基準への適合に関する事項
- （2）認定コミュニティの活動及び特定事業に関する事項

2 審議の結果

別紙のとおり

[別紙] 認定コミュニティによる公益の増進のための活動に関する審議の結果について

1 茅ヶ崎地区まちぢから協議会

(1) 認定基準への適合に関する事項

認定基準に適合していると考えます。

(2) 認定コミュニティの活動及び特定事業に関する事項

中心市街地の多様な機能を展開している地域における協議会活動では、固有の課題がある中で、緻密に計画された視察研修や地区一斉清掃など価値ある活動を着実に構築されています。また、協議会が不偏不党の地域の立場で議会議員と議論される試みは、議会に協議会の仕組みをご理解いただくためにも、また市政に地域の声を反映させるためにも、意義ある取組であると思います。

広報誌において新たな紙面の工夫をすることで、お互いの連携をより深化させていけるきっかけになると思います。

広報活動を通じてまちぢから協議会の活動の認知を広げるとともに、地域住民の声を吸い上げる方法の構築に期待します。

自転車問題を発端に各自治会などの地域が一体となって課題解決に取り組み、子供をはじめ地域住民が安心して生活できる取組を展開しています。

自転車マナー研修については、自転車利用の多い茅ヶ崎市にとって、さらなる展開を期待します。

茅ヶ崎駅北口に接する地域で、店舗・住居等が集中し、人も車も地域外からの出入りも多く、地域内だけで解決することが困難な課題があげられます。

これまでの防災活動、自転車問題について効果的な取り組みに加え、子育て、高齢者対策など、防災・安心と連携していく活動の展開に期待します。

引き続き、人材の発掘と合わせて着実な地域活動を進めていただきたいと思います。

2 茅ヶ崎南地区まちぢから協議会

(1) 認定基準への適合に関する事項

認定基準に適合していると考えます。

(2) 認定コミュニティの活動及び特定事業に関する事項

広報の取組が前進し、また福祉部会から児童・健康部会が新たに立ち上がり、有意義な取組を担われました。もともと福祉部会の活動は、中間支援的な内容も多いように思われますので、課題を発見し人材を発掘して定着した事業の場合には、別な部会を立ち上げていくというやり方も有効であると思います。

今後の展開としては、高齢者外出支援や空き家を利用したミニデイサービス等の事業の展開に期待します。

組織固め、情報発信を着実に進めていられると思います。これらの活動から新たな課題や体制も見えてくることがあり、実際に計画がされているように思いま

す。

茅ヶ崎駅南口という、多くの人を利用する場所ですので防災面、安全面で子供たちが安心して生活できるような取り組みとともに、広報活動を通じ協力者の発掘、次世代育成につながる取組を期待します。

協議会の新規立ち上げから短期間に部会の整備が行われ、その活動から地域力の高さを感じます。特に、「住みやすい地域となるよう・・・」活動する地域活性化部会は、地域全体の活動を牽引していくためにも期待しています。

防災・環境・児童・健康の各部会の活動も市民が安心して生活していく上で益々、重要となっていきます。

広報紙・ホームページ等をさらに魅力あるものにし、地域住民への情報発信に努めていただくことに期待します。

子供映画会や新春凧揚げ大会など子供の健全な育成に関するイベントがたくさん行われているため、今後の継続的な活動に期待します。

広報誌関連スタッフの公募については、協議会委員の負担軽減や今後の担い手の発掘において有効であったと思います。

3 海岸地区まちぢから協議会

(1) 認定基準への適合に関する事項

認定基準に適合していると考えます。

(2) 認定コミュニティの活動及び特定事業に関する事項

広報活動が軌道に乗り、年間のイベントについては、イベント企画部会が取り仕切り、防災活動は防災部会が中心となり、また感震ブレイカー設置や掲示板設置など、協議会活動の骨格が定着したと思います。

広報掲示板の新たな設置により、地域住民に向けたまちぢから協議会活動の認知につながったと思います。

広報掲示板や広報誌の発行などにより、更なる情報の発信や活動の推進を期待しています。

今後は、若い世帯や転入された住民などの小さな声を拾い上げる方法を充実させ、各種課題解決につなげて頂けることを期待します。

感震ブレイカーの設置活動も順調に進められており、防災・安全に関する意識の高さが伝わります。

市民集会の充実にも取り組まれています。

活動拠点が限定された中で、広報掲示板の増設、広報紙の全戸配布、ホームページの充実は、地域住民への情報提供として重要な役割を果たしていると思われます。

交通・福祉・子育て等の市民に必要な情報が届くことは、住民の安心につながります。

盆踊りなどのイベント等を機会に地域住民に関心を持っていただき、さらなる地域活動の充実を期待します。

今後は、他の地区や全国的な傾向としても、福祉的活動や環境活動が防災とともに大きな柱となってきたり、そうした分野にも目を向けて課題の整理することに期待します。

4 南湖地区まちぢから協議会

(1) 認定基準への適合に関する事項

認定基準に適合していると考えます。

(2) 認定コミュニティの活動及び特定事業に関する事項

納涼盆おどりは、地域交流や協議会の周知のほか、新しい活動の試しの場ともなっていて、地域として重要な取組だと思えます。財政は今のところ収入のすべてが補助金ですが、自主財源を検討中とのことであり、今後の市の協議会制度の検討においても重要な考慮点となることでしょう。

盆踊りも来場者がお客様にならない工夫も検討しており、より我がまち事に発展していることから意欲的に取り組んでいると思えます。それ以外の活動の周知や事業者の巻き込みなど、更なる推進を期待しています。

盆踊りや各種活動を通じ、古くからの住民と新しい世代の交流を図り、各種課題解決を図って頂きたいと思えます。

かつては半農半漁のイメージがありましたが、世代交代とともに地域の状況も変わり住宅が集中している中、変わらぬ地域の雰囲気も感じます。地域の行事への取り組みからも人々のつながりがしっかりした地域と感じます。

少子高齢化が進む中で、「南湖地区納涼盆おどり」では地域全体で協力し、伝統文化の継承にも努め、南湖郷土芸能保存会等、多くの団体と広い世代の協力により開催されています。地域の皆さんが一体となった催し、事業が他にもありますが、継続的な取り組みを期待します。

部会を立ち上げ、取り組みを整理すると地域の活動状況が更に見えるようになると思えます。

子供たちに役割を与えて責任感を持たせることはとても大事なことであり、地域全体で子どもたちの育成をしていることは素晴らしい、今後の継続的な活動に期待します。

5 湘南地区まちぢから協議会

(1) 認定基準への適合に関する事項

認定基準に適合していると考えます。

(2) 認定コミュニティの活動及び特定事業に関する事項

コミュニティセンターを拠点とし、まず広報を充実させることから始めて（昨年度も担い手の発掘などにおいて着実に前進しています）、しっかり着実に組織態勢を組み立ててこられたと思えます。

柳島スポーツ公園での様々な取組、小中学校を巻き込んだ取組、お出かけワゴ

ン事業など、NPO 法人や社会福祉法人などの専門機関とも連携して開拓的に取り組んでおられる一方、ミニデイサロン運営者懇談会などは、協議会が中間支援的な役割を果たしているようです。

コミュニティセンターの管理運営を協議会が担うかどうかの検討も大切な点だと思います。

公共交通空白問題に対する解決として、おでかけワゴンの実施に際しては、住民だけでなく事業者も巻き込んで取り組んでいただけること、また PDCA として事業の評価・検証・試行を進めていることなどとても素晴らしい動きです。

この動きが細く長く持続できるように推進されること期待します。

特色ある「おでかけワゴン」の周知を通じ、利用者、協力者の更なる増加への取組に期待します。

積極的な人材発掘を継続的に行い、更なる次世代育成に期待します。

協議会・各部会を始め地域の活動が活発に行われています。以前から防災・安全の意識が高く、さらに「おでかけワゴン」事業は、リーズナブルな料金設定と高齢者等の市民の利便性に寄与し、地域で安心して暮らし続ける上でも有効な取り組みと言えます。

柳島スポーツ公園等の地域にある資源を有効に活用するとともに、広報等の情報発信も積極的に行われています。

6 鶴嶺東地区まちぢから協議会

(1) 認定基準への適合に関する事項

認定基準に適合していると考えます。

(2) 認定コミュニティの活動及び特定事業に関する事項

台風 19 号に対して機敏に対応して、地区の防災体制を高める協議の場を設けられました。防災分野の活動の質がさらに高まることを期待します。

他の部会は、まだ活動テーマを模索し、また一緒に活動していただける方々を募っている段階だと思いますが、身の丈に合ったペースで進めていただきたいと思います。複数の部会で合同して動いているのは、合理的な運営、会議の出席に伴う負担軽減を踏まえ有効な手法だと思います。

役員会・運営委員会で、「茅ヶ崎市の次期地域集会施設指定管理者選定方針を受けての協議と準備」として、「鶴嶺東コミセンの指定管理について話し合い、地域に適した方法、組織体の形を検討、準備する」とのことですが、重要な検討事項だと思います。

防災減災部会の活動、福祉にかかる部会の再編成などの柔軟な活動はとても評価できます。

多くの学校が存在している地域であることから、各種課題について情報共有を行い、子どもが安心して通学できる環境の創出に期待します。

多くの歴史文化や教育施設があり、多数の地域団体が活躍されています。多数の

活動団体を巻き込みながら、ホームページも含め、さらに地域の情報や取り組みを情報発信し、地域の魅力を提供していただきたいと思います。

7 鶴嶺西地区まちぢから協議会

(1) 認定基準への適合に関する事項

認定基準に適合していると考えます。

(2) 認定コミュニティの活動及び特定事業に関する事項

市民集会で、「地区各種団体への補助金統合への検討」を市に要望されたようですが、重要な問題提起だと思います。特殊詐欺防止用機器の設置事業はなかなかユニークな発想で、設置までサポートすることにより、つながりづくりのきっかけにもなると考えられます。小委員会で十分に検討し、課題解決に期待します。

財政をみると、市からの補助金以外に自治会にご協力いただいている自主財源がかなりあるのは、大変心強いことです。

コミュニティセンターの指定管理者応募に向けた検討は、非常に大切なことで、頑張っていただきたいと思います。

子ども部会については、「今小・郷小推進協を柱に、当面青少年・児童の関係団体・個人の緩やかな情報交換活動を目指す」とのことですが、身の丈に合った形でじっくり検討され、ともに取り組んでくれる人を増やして取り組んでいただきたいと思います。

丁寧な地域活動が進めており、地域の課題は多層で多分野にまたがっていますので、ぜひ部会活動などを通して各団体の活動と連携を図り、地域ニーズや担い手人材の掘り起こしなども推進していただければと思います。

各マンション自治会内で各家庭の要望を吸い上げ地域の課題として取り組み、解決していきながら協力者や次世代育成に取り組んでいただくことに期待します。

マンション自治会を含め、役員の任期が短い方が多い中で、中長期的な計画を進めることは大変なことと思いますが、それぞれのマンションも建設されてから経過年数も長くなっています。自治会加入率が減少傾向にある中、地域を知っていただくため、地域の皆さんが安心して暮らしていくため、情報提供は重要と考えます。

ホームページの充実とともに、確実に地域の事を知っていただくため、さらに人材確保には、広報紙の全戸配布等も有効と思われます。

8 松林地区まちぢから協議会

(1) 認定基準への適合に関する事項

認定基準に適合していると考えます。

(2) 認定コミュニティの活動及び特定事業に関する事項

地域のニーズに次々と果敢に関わられています。ふくろう塾は、地域になくってはならない事業になってはいますが、ご負担も大きいと思います。活動者が増えた

とされているのは、喜ばしいことです。地域の重要な事業である「ふくろう塾」、
「おむすび松林」は食材の協力を得るなど努力を感じます。関係者の皆さんには
当初の設立趣旨を良く理解していただき協力体制を継続していくことを期待しま
す。

一方で、直接的な対面を軸とする「ふくろう塾」や「おむすび松林」などの活
動は、このコロナ禍において新たな方向性を模索されていることと推察されます。

こうした地域が開発した開拓的事业が市の制度事業になることに期待します。

防災訓練については、「今回新たにバケツリレー訓練や避難所運営訓練を取り入
れ、お互いに協力し合う訓練を実施することができました。

さらに、「松林中学校の生徒達が多数参加し、頼もしい若い力のコミュニケーシ
ョンを得ることができた。」と記載されており、毎年工夫して取り組んでいる様子
がうかがわれます。

地区内の高齢者サロンが集う、3回目となる「サロン交流会」も有意義な取組
です。

高齢者向けの活動では、「試行活動として、松林地区社会福祉協議会主催の長寿
会に今までは参加できていたが、移動困難になった方へ施設の福祉車両による移
動支援を行った」というのは、注目すべき活動であり、しかも、「実施するにあた
り、社会福祉法人慶寿会と松林地区まちぢから協議会で覚書を交わした」という
のも、社会福祉法人の社会貢献活動と連携したものであり、地域の大きな力とな
ることでしょう。

全体を通じ、非常に意欲的で革新的な活動をされています。

特色ある事業が他地区に良い刺激を与えており、今後も魅力のある事業の継続
により協力者、次世代を担っていただく方の発掘を期待します。

地域のまとまりの良さと地域力の高さを感じます。

広報活動事業として行われた意識調査は活動を行っていく上で有効な取組み
と考えます。

地域住民が集うことが出来る場所を多く提供できていることが本当に素晴らしい
と思います。

9 小和田地区まちぢから協議会

(1) 認定基準への適合に関する事項

認定基準に適合していると考えます。

(2) 認定コミュニティの活動及び特定事業に関する事項

交通安全部会がかなり頻繁に会合を重ねているほか、他の部会もほぼ月1回の
ペースで行っており、部会組織が定着しているようです。

福祉部会の市営住宅外複合施設に関する取組は、今後、地区にとって重要なも
のとなるでしょう。

市長と語る会（市民集会）で、市長や市役所幹部とともに地域側も登壇してパ

ネルディスカッション形式で議論したのは興味深い取組です。市長と語る会（市民集会）の手法を変え、また、第1部で部会の活動報告を行っていくことは、部会活動を充実していくためにも良い取り組みと考えます。

小和田地区コミュニティセンターの指定管理の検討は地域にとって非常に重要なことだと思えます。

課題解決から魅力発掘まで、子どもの参画も意識されて、とても意欲的に活動されています。小学校との連携に閉じずぜひ幼保との連携も視野に入れるとより特異性のある活動になると思えます。

各種活動を通じ他地域と比べ防災意識が高い地域と見受けられます。

今後は各種活動を通じ次世代育成及び一人でも多くの参加者を集められるような働き掛けをお願いします。

辻堂駅西口から北に地域は広がり、人口が多く、通勤通学、交通量も多く間には国道1号線が走り、防災とともに安全に対する意識が高く取り組みがされています。

神社仏閣めぐり、小出地区との連携事業が実施されています。

活動拠点として小和田コミュニティセンター、YU-ZU ルームが有り、建設中の市営小和田住宅外複合施設が加わることで活動の幅が広がることを期待します。

広報紙は読みやすく、機会をみて全戸配布し地域を知っていただくことは有効な取り組みと考えます。

子供たちに仕事を与えるなど、お寺関係のイベントや公園整備、交通安全など、子供を中心に考えた取り組みが多くて良いと思えます。

10 松浪地区まちぢから協議会

(1) 認定基準への適合に関する事項

認定基準に適合していると考えます。

(2) 認定コミュニティの活動及び特定事業に関する事項

昨年度は、コミュニティセンター5周年記念事業、「体の不自由な方の避難行動支援」をメインテーマとした防災訓練を実施し、参加者も多く、大成功であったようです。

部会構成は、規約に規定されていますが、これ以外にも、環境や福祉、子ども青少年などのテーマにも取り組んではどうでしょうか。

意欲的な活動を行っており、特に情報発信については、丁寧で地域に密着した発信に工夫がされていると思えます。

新たな活動となっている松浪コミュカフェ事業については、このコロナ禍において新たな方向性を模索されていることと推察されます。また、特色あるコミュカフェ事業の継続により更なる利用者の増加が期待されます。

広報活動を通じ地域住民の声を吸い上げ、各種課題解決につなげていただくことに期待します。

広報紙「まつなみだより」は、団体・人物等、地域の様々な活動について多岐にわたり興味深いものとなっています。特に、自治会加入率が下がっている中で、地域の状況や行事に関心を持ってもらうには、全戸配布は効果的な取り組みとと思います。さらに、ホームページの活用も有効にされています。

辻堂駅西口から海岸まで環境の良さと利便性から住宅が集中し、新たに住民となる方も多いと思われます。これからも松浪コミュニティセンターを起点に充実した取り組みが進められることを期待します。

1 1 浜須賀地区まちのちから協議会

(1) 認定基準への適合に関する事項

認定基準に適合していると考えます。

(2) 認定コミュニティの活動及び特定事業に関する事項

防災訓練については、「災害時のトイレ対策の重要性や、身近なものを使った簡易トイレづくりについて、事前に授業で学習した浜須賀中学校生徒が、両会場にて説明及び実演を行う研究発表を初の試みとして実施した」のは特筆されます。

乳幼児サポート事業は、すっかり定着した事業であると同時に、いつも新規の参加者がおり、重要な取組です。サポートスタッフに、壮年層が2人増えたとのことで喜ばしく思いますが、さらに保健所副所長が述べられているように、「サロンを卒業した方が、子どもの就園等である程度活動できる時間ができた頃に、今度はサポートスタッフとして再び参加してもらえる流れができると、地域の担い手が切れ目なく続いていく」のではないのでしょうか。

近隣の保育園等他組織（事業者）との連携が強化され、主軸になる動きになっていることはすばらしく、とても意欲的な活動と評価できます。

出産前から地域での母子保健包括を進める動きもある中、さらなる飛躍で、まちで育てることでまちが育つまちづくりのモデルとなることを期待しています。

今後は、地域の高齢者を巻き込んでの各種イベント等を開催し、さらに地域の輪を広げられることを期待します。

地域のまとまりと組織体制が整っていると感じ、自治会の加入率の高さも強みです。

さらに、広報紙は、子供たちの地域行事への参加・活動がよく紹介されます。これら次世代育成にもつながる取り組みも含め、地域の皆さんに関心を持ち参加していただくためにも市民・地域の団体の交流・調整する部会があると、みなさんに地域のこと、活動のことを更に知っていただけないでしょうか。

赤ちゃんからお年寄りまで幅広い世代に対してのイベントやサポートが充実していることから、今後も継続されることに期待します。

1 2 小出地区まちぢから協議会

(1) 認定基準への適合に関する事項

認定基準に適合していると考えます。

(2) 認定コミュニティの活動及び特定事業に関する事項

多くの部会を設けられていますが、どれも月1回のペースで会合を行い、活発に活動されています。

ピアノ修復の事業は、歴史を大切にす小出地区らしい心温まるものでした。「下寺尾遺跡文化祭」や「相州小出七福神巡りを活用した健康増進事業」は、後者は小和田地区まちぢから協議会からの参加もあり、大変な盛況で、次につながる事業だと思います。

今年度も「地域課題に応じた新たな部会の創出に向けた検討」をするとのことであり、期待されます。

文教大学の連携の項目では、「小学生を対象として、学習支援事業の実施を検討する」とのことであり、大変良いテーマではないかと思えます。

次々と新たなアイデアの事業を展開されていることは素晴らしいと思えます。これらの活動を続けながら、多くの方のまちへの関心を深め、自分たちゴトととなっていられることを期待しています。

年代を問わない特色ある事業が行われることで、地域住民の繋がりが他地区と比較しより良いものとなっているように見受けられます、

これらの活動を通じ次世代育成や協力者の発掘に力を入れて頂くことを期待します。

地域・文化（財）・歴史・自然が活かされた取り組みが多く実施されています。地域の皆さんと大学・高校をはじめ行政との連携が良く取れ、内容も地域全体に関するものから歴史的なもの、その他、幅広く楽しく充実した内容となっています。

各部会の取り組みと連携の良さが、また、当地区には「オモテナシ」の心を感じます。地域は広く自然豊かな地域、昭和期に大規模区画整理された地域などがあり生活環境も少しずつ異なります。

防災等、様々な観点から地域にあった継続的な取り組みを期待しています。

社会福祉部会の会議で「買い物難民の対応策について」を議題とされていますが、高齢化が進む現在、取り組みに期待しています。

地域が主催したイベントにより、地域内の直売所や飲食店の売り上げ貢献につながり良かったと思えます。

地域の特性を生かしたイベントで、子供からお年寄りまで幅広い世代の交流が生まれて良いと思えます。

1 3 その他

制度全般に関する助言・市の支援のあり方に関する事項

- (1) 認定コミュニティであるまちぢから協議会が、コミュニティセンターの管理運営を担うことは、地域コミュニティのさらなる発展に資することであり、各地区において真剣な検討が行われていることを高く評価します。
- (2) 地域コミュニティにおける必要な地域活動を停滞させることがないよう新型コロナウイルスの感染拡大防止を図りながら、新たな生活様式による新たな協議会活動や会議等の開催方法の検討を期待します。